

ボラ情報・お知らせ

※講座等について・・・新型コロナの感染拡大等の状況によっては中止の可能性もございます。

【お問合せ先】 中津市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL：23-2095 FAX：24-7682

ボランティア入門講座

男塾「木工講座」

詳細については、今後の情報紙「ペンぎん」、ホームページ等に掲載予定です。なお、**事前申込が必要**となりますのでご注意ください。



申込・お問合せ先
中津市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL：23-2095 FAX：24-7682
担当：宮田・木内

特技ボランティア大募集！

市内には様々な事を知りたい、教わりたい人が大勢います。この機会に得意なこと、自慢できることを活かして人に伝えてみませんか。あなたの特技をお待ちしています!!



申込・お問合せ先
中津市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL：23-2095 FAX：24-7682
担当：宮田・木内



ボランティア養成講座

男塾「珈琲講座」

講師：喫茶カフェ「クラフト」
奥村 哲生 氏
日時：令和3年1月24日(日)
13時～15時30分まで
場所：中津市教育福祉センター内
中津市沖代町1-1-11
定員：20名
対象：概ね50歳以上の男性限定
申込〆切：令和3年1月21日(木)まで

なかつ子ども劇場

演劇!! 「とっぴんしゃん」

日時：令和3年3月25日(木)
19:00 開演
場所：中津市教育福祉センター
中津市沖代町1丁目1番11号
問い合わせ：なかつ子ども劇場
☎(FAX)：0979-24-1455
✉メール：nkt-1455@diary.ocn.ne.jp



<報告> ご協力いただきありがとうございました。

コロナの影響で収入が減るなどして、食費や食材の確保が難しくなった家庭に食料を無料配布する(フードパントリー)が12月25日(金)に開催されました。

当日のフードパントリーに向け、多くの方々からご寄付の品々が届き、547品(468kg)が集まり、多くの方に配布することができました。ご協力いただき誠にありがとうございました。

ボランティア・市民活動情報紙

ペンぎん



No.246

2021年1月発行

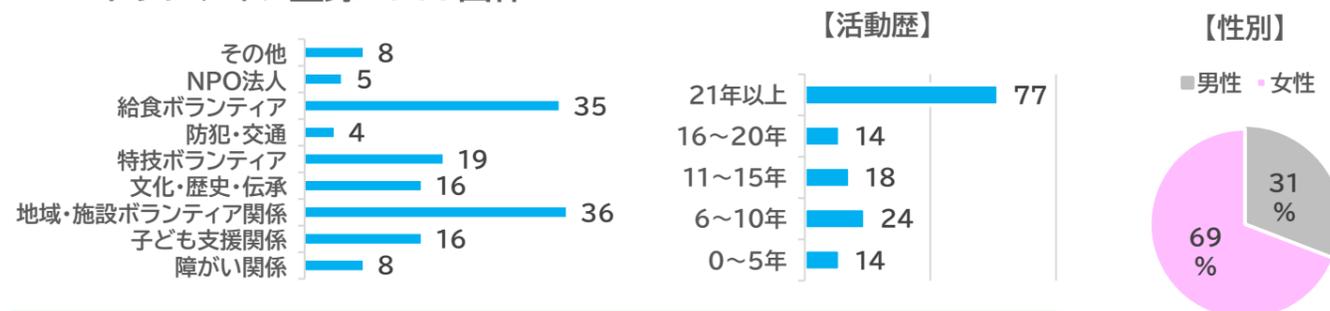
え：よしだ みずほ

◀発行▶ 中津市ボランティア・市民活動センター(中津市教育福祉センター内)
〒871-0021 中津市沖代町1-1-11 TEL 23-2095 FAX 24-7682
◀ホームページ▶ <http://www.nakatsu-s.or.jp/> E-MAIL volunteer@nakatsu-s.or.jp

令和2年度 中津市ボランティア活動状況

現在、中津市では約4,098の方がボランティア活動をしています。この数字は、中津市ボランティア・市民活動センターに登録されている方の数です。市内では自主的にボランティア活動をされている方も沢山いらっしゃいます。中津市では、多くの方が地域に関わる活動を通し、交流することで多様な関係をつないでいます。

ボランティア登録 147団体



「どんな人がボランティアしてるの？」

市内在住の主婦、定年退職した方が、ボランティア活動を多くしている傾向にあります。さらに、80歳を超え活動している方や、活動歴20年というベテランの方もいます。

「どれくらい活動してるの？」

毎週あるいは毎月1回はボランティア活動をしているという方が多く、活動歴20年以上であっても無理ない程度に、関心ある分野で活動している方が多くいます。

「どんな活動が多いの？」

高齢者の見守り活動や地域のふれあいの場づくりといった福祉分野、次いで自身の得意分野を活かした活動など、身近なボランティア活動に参加されている方が目立ちます。興味や特技を活かした分野から始めることが、ボランティア活動に継続的に携わるきっかけになっています。

現状、コロナ禍で先行きが見えない中、マスク・手洗い・換気を習慣にするなど新たな生活様式に変わり感染予防で「3密」を避けることが日常化しています。けれども、人の役に立つために始めたボランティア活動が、自身の成長になり、新しい人との出会いや過去の繋がりを改めて紡いだ方も多く、そういった喜びを得られることもボランティア活動の醍醐味です。

中津市ボランティア・市民活動センターは、地域社会のために活動している、これから活動しようとする方を今後もサポートしていきます！



令和2年度 ボランティア団体一覧

和田校区「陽だまりサロン」 ～しめ縄づくりが人や地域をつなぐ～



先生の周りに人が集まります。

12月22日(火)和田校区の陽だまりサロンで、三人のベテラン先生を招いてお正月用のしめ縄づくりが行われました。

こちらのサロンでしめ縄を作るのは、昨年に続き2回目です。「一年経つと作り方を全部忘れとる!」「先生、わからんから教えて〜。」と、皆さんは藁(わら)だらけになりながら真剣な表情でしめ縄づくりに取り組んでいました。

しめ縄の先生はメンバーの村本幸次さんの伝手で集まりました。和田小学校で校長をされていた前田さんに指導をお願いすると、前田さんが友人の三崎さんと襦田さんにも声をかけ、こちらのサロンにご縁ができました。

三人がしめ縄づくりを始めたきっかけは、「定年退職後は何か地域のために役立ちたい」という思いがあったから。作れる方のところに習いに行き、現在は地域のイベントや小学校の授業で教えたり、知り合いに頼まれて作ったりしているそうです。



(左から)襦田さん、三崎さん、前田さん

今回使ったしめ縄の藁は、小楠校区にある三崎さんのお知合いの田んぼからいただいたもので、稲を刈った後にご近所さんと藁の準備をすることも「みんなでわいわいやる、村の人のコミュニケーション」だと三崎さんは話していました。



作業の後は、美味しいお昼ご飯!



「美容で地域を笑顔に」そんな思いを胸にポーラ中津店で働く重松さんと土井さんが耶馬溪地区のサロン「あじさい会」に出向き美容ボランティア活動を行いました。

現在、新型コロナの影響により、常にマスクで顔が隠れ、お互いの表情が見えづら



(左)土井さん

くなっています。重松さんは、そんな中でもマスクから出ている目元にメイクをすることで表情や気持ちが明るくなると話し、血行促進体操やワンポイントメイク講座をしました。参加者は、「やっぱりメイクはいいわね」と笑顔になり、そんな姿を見て、お二人は「美容をきっかけに周囲の人との間に良い繋がりができるような活動をしていきたい」と話されていました。



(左上)重松さん



鶴居こいのぼり

～こども食堂がつなぐ多世代の輪～

毎月第1土曜日に鶴居コミュニティセンターで、「こども食堂こいのぼり」が開催されています。「こども食堂」ですが、参加対象は、子どもから高齢者まで誰でも参加することができる「地域食堂」として、普段あまり接点のない子ども達と高齢者をつなぐだけでなく、食事を作るボランティアのつながり作りも含め、多世代間の「地域の集いの場」となっています。代表の植木さんは、「人は人を繋ぎ大きな輪になるんですよ」と笑顔でおっしゃっていました。



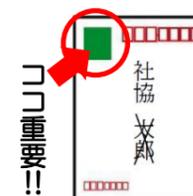
(左)代表：植木さん
是非、ご飯を食べに来てください!!
お待ちしております。



第2弾 “プチ” ボランティア 寄付してボランティア

「年賀状、もしも失敗したら寄付しよう!」

プリントミスや書き損じ、買いすぎてしまった年賀ハガキを、そのまま捨てていませんか。その、書き損じハガキを寄付することができます。日本も世界も大変な時期だからこそ、できることから助け合いをしてみませんか?



ココ重要!!

※「未投函」のハガキであり、ハガキに額面(はがきの表面に印刷されている郵便料金)が印刷されているもの。さらに押印されていないものが対象となります。

【お問合せ先】中津市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL: 23-2095 (宮田・木内)

報告!!

～心とこころ 人とひとのつながり～ 「ふくし川柳」

今年はみんなのふくしまつりが中止になりましたが、まつりに代わり、福祉啓発として10月～11月にかけて「ふくし川柳」を募集したところ、市内の小・中・高校のご協力があり、たくさんの「川柳」が集まりました。また、各部の最優秀作品は、2月15日号の「社協だより」に掲載する予定です。

応募総数・・・788句

- 小学生の部・・・322句
- 中学生の部・・・226句
- 高校生の部・・・186句
- 一般の部・・・54句

ご協力いただき、ありがとうございました!!



<開催日>
開催日時：毎月第1土曜日
11:00～13:00
参加費：100円
<お問合せ先>
090-6895-3900(代表：植木)